

## 千葉 ライフ・ライン ニュースレター No.92

【発行】千葉県テレビ伝道協力会  
〒260-0021 千葉市中央区新宿2-8-2  
CCCビル 「千葉ライフ・ライン係」  
TEL 043-247-3058 FAX 043-247-3072  
E-mail: [chiba@life-line.tv](mailto:chiba@life-line.tv)  
ホームページ <http://chiba.life-line.tv/>  
郵便振替: 00110-8-579669

【協力】財団法人 太平洋放送協会(PBA)  
〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台  
2-1 OCCビル  
TEL 03-3295-4921 FAX 03-3233-2650  
E-mail: [mail@pba-net.com](mailto:mail@pba-net.com)  
ホームページ <http://www.pba-net.com>  
でんわ世の光 03-3291-9061

### 「主の復活ゆえの働き」

OMF ザ チャペル オブ アドレーション 牧師 池田 創造

ライフ・ラインのキャッチフレーズに「心をいやす30分」とあります。百年に一度と言われる不況の時代に生きる私たちには魅力的な言葉です。

イスラエルの民には心をいやす1年間で50年に一度設けられました。それは、ヨベルの年と呼ばれ、生涯に一度しか経験することのできない聖なる年でした。「あなたがたは第五十年目を聖別し、国中のすべての住民に解放を宣言する。」(レビ記25:10)とあります。この年は、奴隷は解放され、負債も免除され、労働からも解放されました。そこで彼らは、日々の糧の心配や労働によるプレッシャーなどから解放され、神様に依存することを教えられました。あの荒野で養ってくださった神様をあがめる1年が設けられたのです。これは土地も人も、本来、神に属するものであるから、ヨベルという聖なる年には、これらを神にお返しし、次の年から再び改めて神の委託として耕作/使役する、という信仰的な理解に基づいています。すべての源は神です。人の主たる義務は、定期的に安息日の礼拝と霊的な交わりを遵守し、神に栄光を帰すことであり、物質的所有物を貯めていくことに集中することではないのです。イエス様が弟子たちに教えられた通り、「神の国とその義とを第一に求め」(マタイ6:33)ることが、キリスト者に与えられた使命であることを覚えたいと思います。

学校に当たり前のように通い、家事を当たり前のようになし、仕事を当たり前のように行い、毎日を計画通りに歩む時、私たちは知らず知らずのうちに自分の力に頼る者となっています。自分が掲げるゴールのために労し、またそれぞれの歩みに課題が与えられ、人間の作り上げた社会から拘束されて生きて行きます。自ら心がいやされなければならない状況を作り出してしまったのです。それは、罪ゆえの結果です。しかし、このような弱い人間をあわれみ、神様は復活の主を通して真の解放を与えてくださいました。よみがえられたイエス様によって罪の縄目から解き放たれ、信頼できるお方と永遠に共に歩む者とされる希望が与えられたのです。「私たちは古い人がキリストとともに十字架につけられたのは、罪のからだが減びて、私たちがもはやこれからは罪の奴隷でなくなるためであることを、私たちは知っています。死んでしまった者は、罪から解放されているのです。」(ローマ6:6-7)とある通りです。

イエス様が復活されたからこそ、私たちに希望と喜びがあり、福音を伝える者とされ、教会はその使命を果たすべくこの世に存在します。共に復活の恵みに与る者として、加えられているそれぞれの教会を通し、そして教会の伝道手段であるライフ・ラインを通して福音宣教の業に励みたいと願います。

**チバテレビ 土曜あさ7時 心をいやす30分 ライフ・ライン**

お茶の間に福音!

毎週土曜朝7時は、**千葉テレビ「ライフ・ライン」**でお楽しみ下さい。